

**令和2年度草の根・人間の安全保障無償資金協力
「ツェリノグラード地区アクモラ村障害児施設福祉車両整備計画」
完了式典の実施**

2022年8月11日、アクモラ村文化会館において、令和2年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「ツェリノグラード地区アクモラ村障害児施設福祉車両整備計画」（供与限度額：49,250米ドル）の完了式を行いました。式典には山田淳在カザフスタン大使、コナルバエヴァ・ツェリノグラード地区議会事務局長、ブラートヴァ・NGO「バティル」代表等が出席しました。

本プロジェクトでは、車いす利用者向けの福祉車両が供与され、地域の障害を抱えた子供たちが安全にリハビリ施設に通えるようになった他、これまで送迎を担っていた保護者の負担が大幅に軽減されました。

式典の冒頭、コナルバエヴァ地区議会事務局長、ブラートヴァ代表らより日本の支援に対する感謝の意が述べられました。

山田大使は、本件プロジェクトの完了に対して祝意を述べるとともに、今後の同地区の発展を祈念する旨述べました。

その後、本プロジェクトの概要、供与された福祉車両の照会が行われた後、現地の有志による歌で感謝の念が伝えられました。



草の根完了式バナー



プロジェクトの概要説明



カザフ民族舞踊の披露



草の根資金により供与された福祉車両



記念撮影